

# 上田日本無線「2017 年度環境目標」取り組み

## 経過報告

目 標	目 標 値	実 績	評 価
<b>1.【地球温暖化の防止】</b> ・売上あたりの使用エネルギー削減 2014年度比 3%以上 ・売上あたりの温室効果ガス排出量削減 2014年度比 3%以上	3%以上 (2014 年度実績 470GJ以下/億円)	10.2%増 (517.9GJ/億円)	×
	3%以上 (2014 年度実績 26.1t-CO2 以下/億円)	10.0%増 (28.7t-CO2/億円)	×
	主要エネルギーの使用量実績(原単位) 1)電力使用量 41.56 千 kWh/億円(5.0%増) 2)ガス使用量 1.41 千 m <sup>3</sup> /億円 (72.0%増) ( )内は2014年比		—
<b>2.【環境配慮製品の拡大】</b> ・新規設計製品の省資源化・省エネ化設計 ・新規設計製品の RoHS 対応・リサイクル化設計 ・RoHS 対応製品の売上に占める割合 ・ライフサイクルアセスメント(LCA)の推進	省資源化 対設定値5%以上	36.0%	○
	省エネ化 対設定値5%以上	16.8%	○
	RoHS 対応・リサイクル化 100%実施	100%	○
	RoHS対応製品の売上比 67%以上	67.6%	○
	LCA実施製品の売上比 35%以上	35.3%	○
<b>3.【有害物質の管理と削減】</b> ・売上あたりの PRTR 物質排出量削減	2014年度比 8%以上	2.5%	×
<b>4.【循環型社会の形成】</b> ・リサイクル率の継続 (リサイクル率=全再資源化量/全排出量)	99%以上	99.2%	○
<b>5.【生物環境の保全】</b> ・生物多様性保全活動の強化	実施率 100% 地域の森・河川の保全活動の 情報収集と参加 : 2 件/年	<b>実施率100%</b> 地域の森・河川の保全活動: 2 件/年 崖下の緑地保全 : 3 件/年 ノーマカー通勤ウィーク参加 : 1 件/年	○